

MAR-1005-2403

TESオイル GP 30

合成系ガスエンジン油

ガスエンジンによるトータルエネルギーシステム（以下ガスエンジンTESと略す）とは、都市ガスを燃料として施設内に設置されているガスエンジンを駆動して電力や動力の供給を行うとともに、その排熱を利用して施設内の給湯や冷暖房を行うものです。このシステムに使用されるガスエンジン油は、常に高温状態に晒される厳しい使用条件となります。

TESオイル GP 30はガスエンジンTES用に最適な油で、熱・酸化安定性、清浄分散性に優れ、また触媒目詰まり対策を施した高性能オイルです。

●特長

1. 熱・酸化安定性に優れています

ガスエンジンは熱負荷が高いため、潤滑油は長時間高温にさらされ、酸化劣化しやすい状況にあります。

TESオイル GP 30は、基油の一部に合成油を用い、厳選した酸化防止剤を配合することで、優れた熱・酸化安定性を発揮します。

2. 燃焼室内を清浄に保ちます

TESオイル GP 30は清浄分散性にすぐれており、エンジン燃焼室内のデポジットを減少、点火プラグの汚れ防止などにその性能を発揮します。

3. その他

TESオイル GP 30は、燃焼生成物が細かくかつ軟らかい粒子となるよう添加剤が配合されており、触媒が目詰まりしにくくなっています。

●オイル交換時期

エンジンメーカーの取扱説明書に従ってください。

●荷姿

200lドラム、20lペール缶

●TESオイル GP 30の代表性状

SAE粘度グレード	30
色 (ASTM)	L2.0
密度 (15°C)	0.890
動粘度 (40°C) mm ² /s	69.60
(100°C) mm ² /s	10.31
粘度指数	134
引火点 (COC) °C	256
流動点 °C	-15.0
硫酸灰分 mass%	0.47
酸価 mgKOH/g	0.51
塩基価 (塩酸法) mgKOH/g	4.23
さび止め性 (蒸留水, 60°C, 24h)	さびなし
消防法危険物分類	第4石油類

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。
(2011年5月)



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	なし
注意喚起語：	なし
危険有害性情報：	<ul style="list-style-type: none">・水生生物に有害・長期継続的影響によって水生生物に有害
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none">・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。・眼に入れないこと。飲み込まないこと。・環境への放出を避けること。・取り扱い後はよく手を洗うこと。・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none">・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。
保管	<ul style="list-style-type: none">・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	<ul style="list-style-type: none">・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。